



令和5年度
学校だより
9月号

自ら輝くときわの子

～一人ひとりが輝く存在に～
互いに学び合い
自分らしさを発揮する子の
育成を目指します

令和5年8月28日

横浜市立常盤台小学校

TEL 331-4808

FAX 331-5429

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tokiwadai/>

大地震（震度5強以上）に備えて

校長 松本 理孝

例年より猛暑が続いた夏、皆さんはどのように過ごされたでしょうか。本校では、地域のお祭りが行われ、私も参加しました。そこでは、大人だけでなく、本校の小学生や卒業生なども多く、たくさんの笑顔を見ることができました。今年の夏は、日本各地で祭りや花火大会などが再び行われ始め、日本らしい夏が戻ってきた夏でした。

今年、1923年（大正12年）に発生した関東大震災から、100年の節目に当たります。神奈川県では、「次世代へつなぐ、神奈川の震災の記憶と教訓」と銘打って、様々な取組をしています。県の9月号では、地震学・防災教育の専門家の慶応義塾大学准教授 大木聖子先生が、「災害を知る、備えることが大切な人のいのちを守ります」として、地震防災チェックシートなどを使って、説明しています。（県の9月号を参照してください）

本校でも、7月21日（金）に大木先生を講師に呼び、大地震が起きたときの教職員の行動について、安全教育研修を行いました。まず、前半は、過去の大地震の発災時の学校の様子を具体的に教えていただきました。実際には、教室だけではなく、様々なところでけがをしたり、余震が何度も来るので、パニック



に陥る子どももどんどん増えていったりしたそうです。そして、後半は、そういった状況を再現した訓練を、大学生を子ども役として行いました。子どもたちの状況把握、けが人の誘導、パニックの子への対応、来校した保護者・地域防災の方々への対応など、今までやっていた通常の訓練では、分からなかったことを体験することができました。

現在、この訓練の反省を大木先生とともにまとめているところです。それを、大地震の際の保護者引き取りにも生かしていきたいと考えています。

また、9月17日（日）18日（月）の2日間、横浜国立大学において、国内最大規模の防災イベント「防災推進国民大会」、通称「ぼうさいこくたい」が行われます。入場・参加は、無料です。様々な防災プログラムが用意されていますので、ご興味がある方は、横浜国立大学のホームページ等を参照してください。